

2023年5月11日
株式会社ビデオリサーチ

次世代型リサーチ『Asclone（アスクロン）』のサービス提供を開始 AI 技術を活用して調査に必要な属性を有するデジタルクローンを生成、 対話式インタビューから回答取得を実現

株式会社ビデオリサーチ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：望月 渡、以下「当社」）は、2023年5月16日よりP.A.I.（パーソナル人工知能）^{※1}を開発する株式会社オルツ（本社：東京都港区、代表取締役：米倉 千貴、以下「オルツ社」）と共同で、必要なペルソナを有する仮想の調査回答者、デジタルクローンを生成し対話形式でインタビューすることができる『Asclone（アスクロン）』のサービスを開始いたします。



当社では、AI 技術を活用した次世代のマーケティングリサーチ手法を『リサーチ 4.0』^{※2}と位置づけ、2021年2月より、オルツ社と共同でデジタルクローンへのアンケートシステムの実証実験を実施しています。その成果の第一弾として、実際に利用者の質問に回答するデジタルクローンを手元で生成するサービスを実現しました。

この度サービスを開始する『Asclone（アスクロン）』は、パーソナル AI 技術を活用し、個性を持ったデジタル上の「人」に対して自由にインタビューができるサービスです。利用者はパソコンやスマートフォンのブラウザからログインし必要な時に、必要なペルソナを有するデジタルクローンを生成し、テキストによる対話形式のインタビューを繰り返すことができます。通常の対人のアンケートとは異なり、対デジタルクローンのアンケートのため、時間や場所、質問量の制限なく、利用者のペースで使用できることに加え、デジタルクローンのペルソナを適宜変更することも可能です。また、質問を繰り返すことで、新たな知見やアイデアを得るためのツールとしても活用できます。調査において大きな課題である個人情報保護もクリアし、人へのインタビューでは細心の注意が必要なデリケートな質問にも対応が可能となります。

当社は、世界初のデジタルクローン技術によるマーケティングリサーチ手法『リサーチ 4.0』^{※2}で新たなイノベーションを起こすことで既存のリサーチの在り方を変え、情報ビジネスの革新に取り組んでまいります。

<特別価格モニター募集のご案内>

デジタルクローンを調査やアイデアフラッシュで活用したい企業様を対象にした、『Asclone（アスクロン）』のモニター利用キャンペーンを行います。[モニター利用受付ページ](#)にて詳細をご案内しております。ご確認の上、ぜひご応募ください。

※1 P.A.I.（パーソナル人工知能）

「P.A.I.（パーソナル人工知能）」とは、私たち自身の意思をデジタル化し、それをクラウド上に配置してあらゆるデジタル作業をそのクローンにさせることを目的とした AI です。（「P.A.I.」はオルツ社の登録商標です。）

※2 リサーチ 4.0

AI によるデジタルクローンに代表される、新たな技術による次世代型のマーケティング技術、リサーチ技術。当社では、「リサーチ 1.0」=「人的対面調査」、「リサーチ 2.0」=「PC インターネット調査」、「リサーチ 3.0」=「ログ、センシングデータ」と位置付けています。

■ 『Asclone(アスクロン)』の概要

『Asclone(アスクロン)』は、ブラウザからログインし、インターネット環境があればどこでもご利用いただけるサブスクリプションサービスです。居住エリア・性別・年齢・職業の組み合わせに加えて、利用者が知りたい「課題・トピック」に対する関与状況をふまえたペルソナのデジタルクローンを生成します。また、生成の過程では、当社がもつ生活者の属性や商品関与、メディア接触など網羅的に調査した、代表性のある大規模シングルソースデータ「[ACR/ex](#)」の情報も参照しています。



■ 『Asclone(アスクロン)』の利用例

1. ペルソナを持つデジタルクローンとの「質的なアプローチの調査(1対1のインタビュー)」
2. ペルソナを持つデジタルクローンへ質問をすることで「アイデアフラッシュ(発想支援)」



ペルソナを設定することで誰でも簡単にデジタルクローンを生成することが可能

5月24日(水)にベルサール六本木で開催されるイベント「[オルツカンファレンス 2023](#)」に、『Asclone(アスクロン)』を出展いたします。実際にインタビュー体験ができるブースをご用意しております。是非、ご参加ください。お申し込みは「[オルツカンファレンス 2023](#)」お申込みページよりお願いします。

●株式会社オルツ (<https://alt.ai/>)

2014年11月に設立されたオルツは、P.A.I.®(パーソナル人工知能)、AIクローンをつくり出すことによって「人の非生産的労働からの解放を目指す」ベンチャー企業です。また、AIの対話エンジンの開発から生まれた音声認識テクノロジーを活用した「AI GIJROKU」などのSaaSプロダクトを開発・提供しています。2022年6月にシリーズDラウンドで35億円の資金調達を実施し、累計調達額は62億円に及びます。

●株式会社ビデオリサーチ (<https://www.videor.co.jp/>)

株式会社ビデオリサーチは、テレビも含めた動画ビジネスを支えるデータ&システム会社です。テレビ視聴率データを提供する調査機関として1962年に設立し、以来、日本国内におけるテレビ視聴率調査をはじめとした各種メディアデータやマーケティングデータなど最先端のデータを提供し、企業のマーケティング課題解決のトータルサポートを行っています。